

第32期 平成30年 6月27日

新潟県新潟市中央区網川原2丁目33番26号  
 インペックス エンジニアリング株式会社  
 代表取締役社長 赤坂 雅章

## 貸 借 対 照 表

平成30年 3月31日現在 (単位：円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
( 資 産 の 部 )	( 1,927,908,167 )	( 負 債 の 部 )	( 549,591,378 )
流動資産	1,735,741,667	流動負債	254,872,378
預 金	252,169,777	買 掛 金	111,107,960
預 け 金	1,201,339,362	未 払 費 用	131,011,264
売 掛 金	187,713,351	未 払 消 費 税	9,339,500
仕 掛 品	9,045,364	未 払 法 人 税 等	505,000
材 料 貯 蔵 品	1,470,810	預 り 金	2,908,654
その他流動資産	5,911,786		
未収法人税等	20,433,817		
繰延税金資産	57,657,400		
固定資産	192,166,500	固定負債	294,719,000
有形固定資産	81,998,556	長期未払金	7,176,000
建物構築物	50,458,830	退職給付引当金	287,543,000
工具器具備品	5,662,220		
土地	25,877,506		
無形固定資産	6,044,444		
電話加入権	27		
ソフトウェア	6,044,417	( 純 資 産 の 部 )	( 1,378,316,789 )
投資その他の資産	104,123,500	株主資本	1,378,316,789
長期繰延税金資産	99,556,700	資 本 金	100,000,000
その他投資等	4,566,800	資本剰余金	263,319,530
		資 本 準 備 金	263,319,530
		利益剰余金	1,014,997,259
		利 益 準 備 金	14,000,000
		その他利益剰余金	1,000,997,259
合 計	1,927,908,167	合 計	1,927,908,167

## 個 別 注 記 表

自 平成29年 4月 1日  
至 平成30年 3月31日

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### ① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品	個別法による原価法
材料貯蔵品	個別法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産	建物（建物附属設備を除く）は定額法 その他の有形固定資産は平成28年3月31日までに取得したものは定率法、以降は定額法
② 無形固定資産	定額法 但し、ソフトウェアは自社の利用可能期間(5年間)に基く定額法

#### (3) 引当金の計上方法

① 退職給付引当金	従業員の退職金の支給に備えるため、当事業年度末における従業員の会社都合退職による期末要支給相当額を計上しております。
-----------	--

#### (4) 売上高の計上基準

売上高の計上は、原則として検収基準により行っております。

#### (5) リース取引の会計処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、重要性の低い取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理により行っております。

#### (6) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式で行っております。

### 2. 重要な後発事象に関する注記

(保全技術本部と事業推進本部の2本部制について)  
平成29年12月20日のINPEX経営会議でのINPEX柏崎鉄工場を当社へ移管する決定を受け、当社は、平成30年3月12日開催の取締役会決議に基づき、平成30年4月1日より、保全業務全般を担う保全技術本部と工事支援業務及び受注工事を推進する事業推進本部の2本部制等の組織改編を行いました。  
なお、平成30年度の機械整備等に係る売上高は、676,892千円（税抜）/年を見込んでいます。

### 3. 当期純損益額

当期純利益	17,474 千円
-------	-----------

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。